にのさかクリニック広報誌　発行月　2024年 4月

ひまわり

No.334号

医療法人
にのさかクリニック
福岡市早良区野芥4-19-34 FAX092-872-1137
TEL 092-872-1136
ホームページ http://www.drnino.jp/
ブログ https://ameblo.jp/ninosakaclinic/

身近な「食」について管理栄養士と話してみませんか

「食事は美味しいものが食べられたら幸せ」・・なのですが、毎日食事をするというのは、他にも大切な役割があります。体に必要な栄養素を食べ物から摂取するという栄養としての役割です。

私は、栄養の専門職として仕事をしていますが、栄養学には二つの視点があります。食べ物の視点から見た「食物栄養学」と、ヒトのからだの視点から見た「人間栄養学」です。

どんな食品にどんな栄養素が含まれて、それを食べるとどういう消化・吸収・代謝の過程を経ていくのか、そういう事をベースに健康を維持するために、または病気を改善、または病気を悪化させないためにはどんな食べ方をしたらいいのかを一緒に考える仕事です。

にのさかクリニックでは、外来患者さんへの栄養指導、在宅療養をしている患者さんへは訪問栄養食事指導を実施しています。食事について、ご本人・ご家族から色々なお話を聞きます。皆さんそれぞれ今までの食事の歴史があります。病院や施設のような集団での食事とは違い、家々で好まれている食べ物、食べ方があります。私も話を聞いて勉強になります。

先日、外来の栄養指導中の話の中で、「納豆が1パック食べられない」という方がいました。「私は毎日半パックずつ食べていますよ」と伝えると、とても納得されたように「どうしてそんなこと思いつかなかったのだろう」と笑っていました。話をしていると、思いがけない新しい発見があります。納豆の量の事は専門的な話ではないかもしれませんが、栄養の専門職と話すと、生活の中で今まで気づかなかった発見があるかもしれません。

近年、厚生労働省・日本栄養士会は、「栄養ケアステーション」という栄養・食の専門職である管理栄養士・栄養士が所属する、地域密着型の拠点を広げていこうと取り組んでいます。目的に応じたさまざまなサービスを提供します。

全国で栄養ケアステーションは512拠点ありますが、福岡では3拠点と、まだまだ少ない状況です。今後増えてくると思いますので、管理栄養士・栄養士が皆さんのより身近な存在になってくると思います。

食事について何かお困りごとがありましたら、小渕まで気軽にお声掛けください。

(在宅栄養専門管理栄養士 小渕（こぶち） 智子)

ご本人に合わせて食べやすく調理したひなまつりの食事です。
メニュー：海鮮ちらし寿司、鯛の清し汁、桜餅

（患者さん・ご家族に写真掲載のご協力をいただきました）

在宅ホスピスフェスタ2024（オープニングコンサート ～ 午前の部まで）

3月17日(日) アクロス福岡(オンラインでも同時配信)

在宅ホスピスフェスタ2024は、アクロス福岡の国際会議場で開催され、オンラインとの同時配信で行われました。

オープニングは山の音楽家Shanaによるオカリナ＆ギターのコンサート。
今年の楽曲は「ふるさと、赤い花白い花、さくら、野に咲く花のように」の全4曲で、優しく心地よい音色が会場全体に響き渡りました。

午前の部、シンポジウムのテーマは、
「そげん頑張らんでよかよ 一人じゃないけん
～みんなで支えあう在宅ホスピス～」
介護している方、介護経験のない方にも知ってほしい「在宅ホスピス」の知識について、療養中のご本人やご家族が「在宅ケア」を希望する場合の相談先や各専門職の役割について。まず最初の発表は、足が不自由な母親を45歳の時に10年間介護した経験のある娘さんの話から。

障害者手帳2級、杖をついて歩行していた母が圧迫骨折を繰り返す中、車椅子生活になってからは、仕事を辞め生活は一変、一番つらかったことは、ぎっくり腰や病気になっても、オムツ交換や食事の支度をし続けなければならなかったことだと話します。疲れがピークに達した時に、長年信頼する主治医に母の入院を勧められことが救われたと話す娘さん。入院先の介護スタッフが言ってくださった「一人で頑張らんでよかよ、頑張らんでいいけん任せなさい」その言葉があって10年間の介護が続けられたといいます。

自宅近くの特別養護老人ホームへ入所することが決まり、自宅での介護は終わりましたが、「自宅に帰りたい」と望む母の言葉に苛まれたと話す娘さん。2年半くらいでしたが、最期は肺炎を患い敗血症により病院で息を引き取りました。
母が亡くなった後、勧められて受講した「在宅ホスピスボランティア養成講座」。
“早く在宅ホスピスを知っていれば”、“ボランティアに頼ることができていれば”、違った介護ができていたのではないかと話されました。当時を振り返ってみると、母親の介護に追われて、情報収集をする余裕がなかったといいます。
娘さんの話の後には、在宅ホスピスに関わる医療・介護の専門職4名から。それぞれの取り組み・役割等の説明がありました。

(説明の要約は3面をご覧ください)

以上が午前の部で休憩となり、会場内のスクリーンでは、「在宅ホスピス啓発事業紹介」のビデオレターが映し出され、在宅ホスピスボランティア養成講座の様子や各地のボランティアの会の活動、その他インドケララの活動などが紹介されました。

午後の部「在宅ホスピスを語る会in福岡」は次号でご紹介します。

＜病院内の相談窓口・退院や在宅療養の支援＞ 広瀬病院 ソーシャルワーカー 梶平 幸子

病気やけが、入院などによって生じた様々な心配事（介護保険や各種福祉制度の申請や利用のこと、退院後の生活や療養のこと、医療費のことなど）の相談に応じる「相談窓口」が多くの病院には設置されています。在宅療養を希望する患者さんには、在宅医療や介護サービスの情報提供ほか在宅に向けた調整・支援等を行っています。
※意向は変わっても良いこと、必要な時は入院の対応を行うことを説明しています。

＜在宅ホスピスにおける地域包括支援センター（いきいきセンターふくおか）の役割＞
福岡市地域包括支援センター西第6 管理者 三浦 美穂

いきいきセンターでは、介護や健康づくり、福祉等の「総合相談業務」と要支援認定を受けている方が対象の「介護予防支援業務」を行っており、相談は、訪問・来所・電話等無料で応じています。
※お住まいの地域を担当するいきいきセンターがどこにあるか、まずはご確認ください。

＜介護支援専門員の立場から＞ つなぐケアプラン 主任介護支援専門員 河内 正三

在宅では、通所や訪問サービス、老人保健施設、認知症に特化したグループホーム、小規模多機能型施設等、必要なサービスを柔軟に受けることができます。
療養者の「望む暮らし」を実現するために、社会資源や医療情報の把握に努め、支援していきます。
※ご家族の介護力、医療的行為、家事力、健康状態等を見ながら必要なマネジメントをしています。

＜訪問看護の役割＞ 訪問看護ステーションアンサンブル 管理者 岩橋 千代

「治す医療」から「治し、支える看護へ」。暮らしの場における生活の質(QOL)の維持・向上させるために、診療の補助・栄養や排泄の管理ほか、家族への療養上の指導・相談等療養者とそのご家族の生活を支えます。
※多職種で患者さんやご家族をサポートしています。

小さなたねだより

イベントを紹介します

小さなたねスタッフより

3月は「みんなでお茶会を楽しもう！」という目的でお茶会をしました。
まずは先生からお茶の作法や道具の説明を受けて、釜でお湯が沸く音を聞いたり、柄杓で茶碗にお湯を注ぎ、茶筅でお茶を点てました。
そして、完成した抹茶をみんなで試飲しました。抹茶は苦いのでみんなの反応が心配でしたが、とても美味しそうに味わっている様子が印象的でした。（生活支援員 清水）

※小さなたね利用者さんの写真は
了解を得て、掲載しています。

現在、小さなたねでは生活支援員(常勤)を募集しています！！
雇用形態：正職員　就業時間：9時～18時　休日:水曜日/日曜日/祝日
詳しくはこちらをご覧ください。https://chiisanatane.com/recruit/

Event 催し物・イベントのご案内

クリニックからのお願い

感染症対策
～発熱時の受診について～

発熱もしくは風邪症状のある方は
お車の中で待機していただくか
こちらが指定した時間に
受診していただくことで
発熱や風邪症状のある方との接触を
できる限り避けるようにしています

発熱または風邪症状のある方は
まずはお電話にてご相談ください
受診できる時間や受診する方法について
ご案内いたします

にのさかクリニック
☎ 092-872-1136

症状や経過によっては、
他の医療機関へ受診をお願いする場合があります

定期の受診、その他の症状で受診される方は
できるだけ12時までの受診をおすすめします

皆様のご理解とご協力をお願いいたします

5月の外来診療について

外来は暦通りの診療です

ゴールデンウィーク期間中の外来診療は、
暦通りとなります。

通常診療：4/30(火)・5/2(木)
外来休診：4/29(月)・5/1(水)・5/3(金)～6(月)

お手もとの薬の残数など、しっかりとご確認ください。在宅で訪問診療中の患者さんや急を要する患者さんには、
できるだけ対応いたします。

採用情報

医師・看護師を募集しています

“地域のかかりつけ医”として、患者さんやご家族の気持ちに寄り添いながら、共に働くスタッフを募集しています。
どうぞお気軽に、お電話か当院のホームページにあります「問い合わせフォーム」からご連絡ください
　にのさかクリニック TEL:092-872-1136

＜募集職種＞
・医　師（常勤・非常勤）
・看護師（常勤・パート）
右のQRコードから、採用情報をご覧戴けます。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
9:00	午前	外来診療		訪問診療	外来診療		
13:00		昼休み	健康教室		昼休み		休診
14:00	午後	訪問診療			訪問診療		
17～18:00		※外来診療			※外来診療		

※　午後5：00～6：00の外来診療は、訪問診療の都合により診療開始時間が遅れる場合や診療ができないことがございます。診察をご希望の方は、事前にお電話いただけると幸いです。
※　健康教室はしばらくのあいだおやすみします。